



とよおか

第 23 号

平成16年4月30日

# 議会だより

発行／豊丘村議会 編集／議会だより編集委員会 印刷／ユニプリント株



田村諏訪神社春祭り（撮影：吉川士郎）

## 3月定例会

3月定例会のようす	2～5
予算特別委員会の質疑から	6～8
村政懇談会から	9
一般質問のようす	10～15
委員会だより	16～17
「私の一言」、私がんばっています、編集後記	18



この議会だよりは、再生紙シュールコートを使用しています





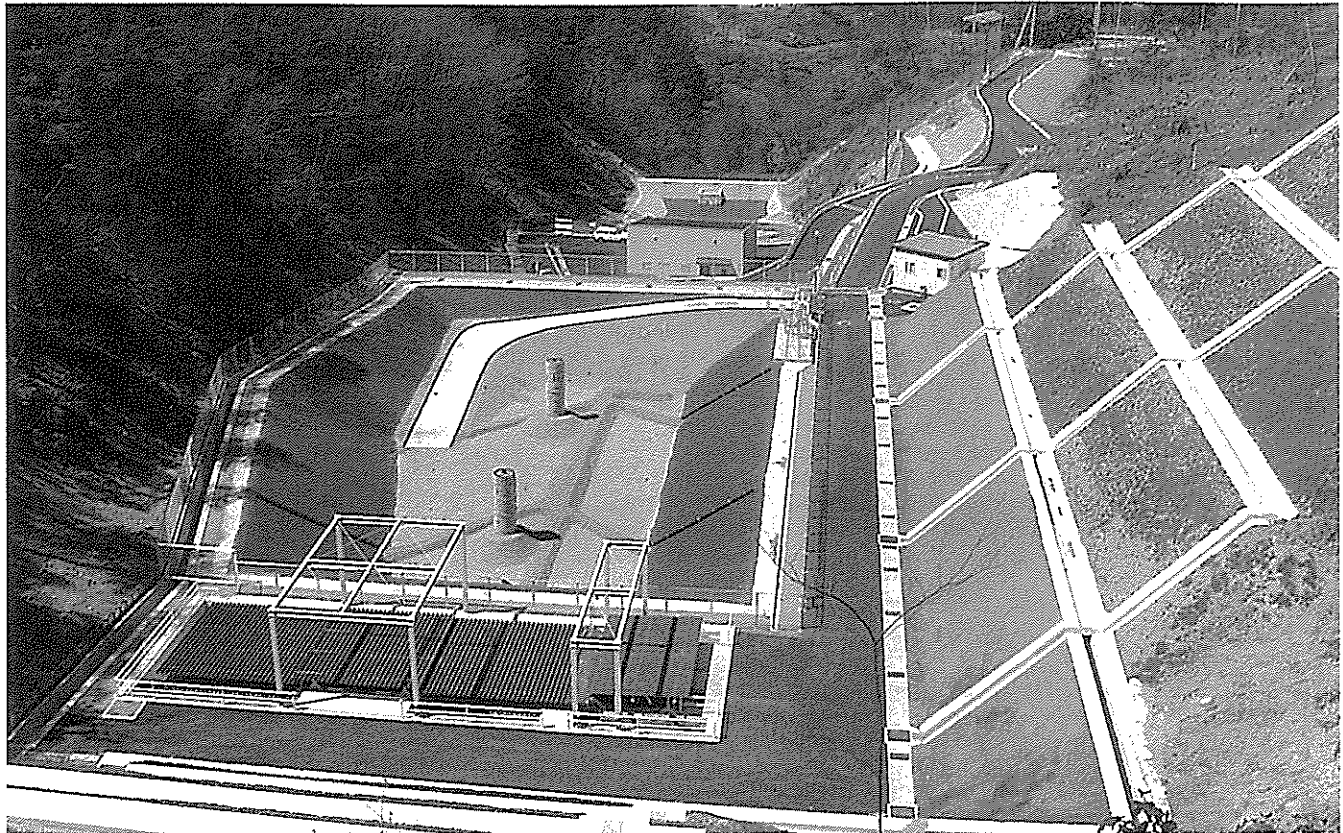
指導員が配置されていて他の町村と大きな特徴となっており利用者も拡大しているとの説明があった。

### 粗大ゴミ有料化に

今まで粗大ゴミは無料であったが本年十月より有料となる。村が段取りをして業者が引き取る事になるが、高すぎるのではないかと意見もでて業者とつめる中で、近隣町村と歩調を合わせていくとの事である。又、いままですべてきた掘立の処分場も満パイになり覆工をして処分場の役目を終える。本年より北ノ沢の新処分場が供用開始となる。

(3)

(2)



完成した北の沢 新ゴミ処分場

# 厳しい予算でスタート

## 平成16年度一般会計当初予算32億1千600万円

平成十六年第一回定例会が三月四日から二十三日までの会期中で平成十六年度の、一般会計当初予算と五つの特別会計予算、条例七件、陳情請願、平成十五年一般会計補正予算他について審議しました。全議案原案通り可決しました。又、議員提案で三位一体と地方税財源の確立に関する意見書も提出しました。

### 一般会計

三位一体改革と称して地方交付税の財源保障機能全般を見直して縮小するとしており、国庫補助金の廃止縮小がおこなわれる中で財政状況はますます悪化の度を増している。

本年度当初予算は前年対比十二・九%減の三十二億一千六百万円となった。

地方交付税も前年当初比より一億六千万円余少なく十・八%減。臨時財政対策債も八千万円少なく二十七・八%の減。

国庫負担金の削減(一般財源化)で十五年度ベース試算で四千九百万円余の減額となった。本年度予算の歳出で主だったものを記載した。

### ホームステイ補助金 二十万円から十五万円に

ホームステイは一人当り三十

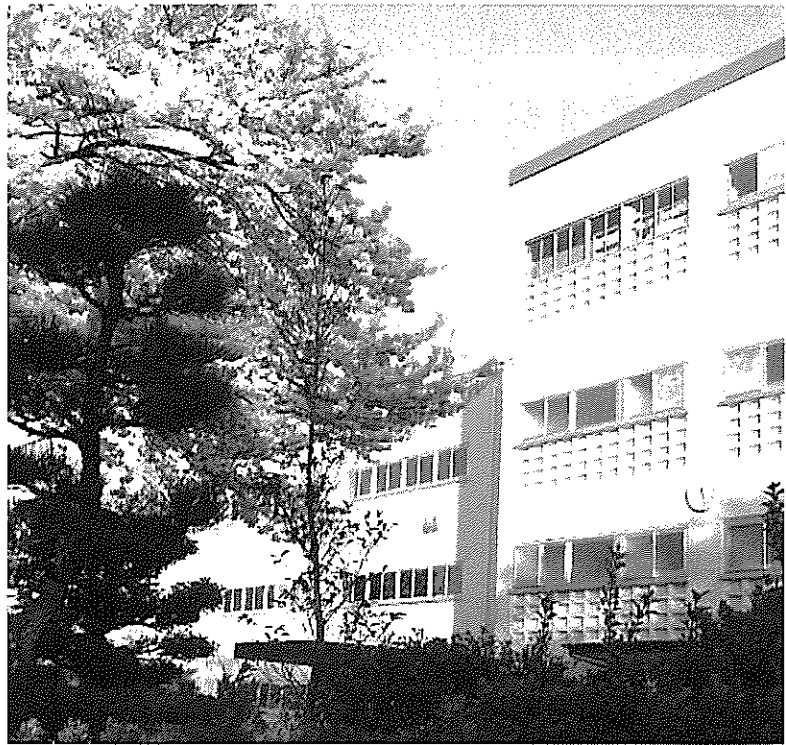
### 保育料平均五・六% 引上げ

引上げ理由は国庫負担金の一般財源化に伴い四千万円余が減額される見込み。近隣町村と比べ高くなる範囲で改定し子育て支援面からも、引上げ幅は配慮したとの説明があった。なお引上げは七百円から千円の幅である。

### 分団詰所の用地確保

本年度から年次をおって老朽化した詰所を改築していく事になり初年度は第一分団、第一軽便の詰所用地を取得するもので四百八十万円を計上、建物は十七年度で改築する。

又、消防団員の作業スポンも新調される。地震強化地域でありながら地震対策の経費が計上されていない、緊張感に欠けるのではないかと意見に地域防災計画の見直し準備経費、委託料四十万円に対応したいとの事である。



来年度の改築を待つ中学校

分解シートを使用する事により回収の必要がなくなる。

### 資材支給が十万円から二十万円に

地域から要望の多い資材支給も昨年までは十万円が限度であったが本年度より二十万円になり、枠内での重機使用割合は十万円の場合は二万円、十五万円の場合は三万円、二十万円の場合は四万円となった。

### 道路新設改良費 大幅な削減

昨年当初三億五千八百万円の前年対比一億六千五百万円余の減額となった。道路もだいたい良くなったが財政が厳しい中で、一五車線道路という事で待避所を中心とした道路改良が行われる事になる。



17年度移転新築される分団詰所



### 中学校建築設計 委託料に三千万円

二月十六日改築準備委員会が発足して三月二十六日には真田中学校、上田市立城下小学校を視察した。近いうちには設計業者の選定も行われる事になっている。十七年度一般財源捻出は限界もある。今年度の財政を見ながら前倒しできるものは実施するようにと提案があり、プレハブ校舎を十六年度に発注三月には移動、四月より本工事を着工したいと答弁あり。

### 南小学校大規模改修

南小学校の校舎のタイル落下対策、屋根の塗り替え等で二千万円から三千万円の大規模改修が必要となった。年度途中でも補助、起債の目途がつけば補正で対応したい。本校舎、体育館の耐震診断が必要であれば近々対応するとの事でした。

### 図書館を旧共済 事務所へ

図書館が狭いとの意見が以前



増設されるアカシヤマレットゴルフ場

からあり旧役場庁舎跡地に図書館をとの意見もありますが具体的にない中で、南信農業共済事務所が四月いっぱいまで廃止になるのに伴って改築して図書館として利用するものである。

主な費用は蔵書整備作業に四百九十九万円、備品購入に千二百万円、コンピュータシステムに一千万円。内部改装費に八百五十万円となっている。

新図書館を作った時にコンピュータシステムや、書棚は使えるのかとの質問に可能であるとの事で、代田氏寄贈の本についてはコーナーを設けるとの答弁でした。

### マレットゴルフ場 九ホール増設

利用度が高く多くの人に親しまれているアカシヤマレットゴルフ場が九ホール増設される事になった。以前にも紹介した林原のパターゴルフ場のトイレが

使えなくなっており、利用者増のためには仮設トイレくらいは考えたほうがよいのではないかと質問には、体育館を利用してもらっている。また壊される心配がある。多目的広場を含め利用対策について十六年度で検討していくとの事です。

## 平成15年度一般会計補正

財政調整基金に5,000万円積立  
国保特別会計補正給付費800万円追加

### 平成十五年一般会計補正

歳出の主なものは財政調整基金積立金五千万円。ケーブルインターネット整備事業入札差金千四百万円の減額。最終処分場建設費の不用額千三百三十五万一千円。道路新設改良工事費不用額四千五百万円。福祉タクシーの費用で当所予算一千九百万円が一千万円となった。

松くい虫防除対策事業は伐倒薫蒸の施工単価が下がったのに伴い二百八十万円の減額。

### 国保特別会計

保険給付費の一般療養給付費に不足額が見込まれるので八百万円を追加した。一般被保険者療養給付費は、月額千二百六十万円で積算したものです。これに伴い予備費四百二十万円を取り崩すものです。

### 老人保健医療特別会計

制度改正による医療諸費、老人医療給付費四千百万円。老人医療費支給費八十百万円の四千八百八十万円の減額と、それに伴う支払基金交付金、国庫支出金、県支出金、一般会計繰入金の同額四千八百八十万円を減額しました。

### 介護保険特別会計

保険給付費三千三百三十八万円の追加。内容は居宅介護サービ



増設工事を行った木門配水地

### 簡易水道特別会計

主なものは人事院勧告に伴う職員の手当三十万円の減額。予備費に七百五十九万円余を追加した。

### 下水道特別会計

一般職員給料、手当六百八十八万円の減額と施設整備工事請

## 条例制定

課設置条例の一部を改正する条例の制定について

課の統廃合は次の通りとする。  
●環境課を廃止し、環境係を住民課へ。  
●上下水道係を産業建設課へ。  
●住民課の窓口係が総務課へ。これらが主な内容。

豊丘村職員定数条例の一部を改正する条例の制定について

職員の定数については条例に反して数年に亘って自然増の状況が生まれてきた。九十二名を百名に変更するもので、今後減らしていく努力をするとしている。

特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正する条例制定について  
主な内容は次の通りである。  
公民館長が常勤から非常勤になり、報酬月額二十万一千円から十七万に減額するもの。

新しく設置されたものに、期日前投票所の投票管理者に日額一万二千二百円。期日前投票所の投票立会人に日額九千六百円支給する。

常勤特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

報酬審議会から二%さく減の答甲が出されたことにより、村長の月額を六十六万から六十四万七千円とする。助役の月額を五十六万一千円から五十五万五千円とするものである。

教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定について

教育長の月額二%さく減し、四十九万六千円を四十八万六千円とするものである。



松が切られスッキリした村体付近の山

野田平キャンプ場条例の一部を改正する条例の制定について  
宿泊施設などの使用料について現行は、一人五百円というものがあつたが廃止し、全館を一室当たりとするものである。

豊丘村営水道条例の一部を改正する条例の制定について  
冬期の間の休栓、開栓を現行の五千円から千円に減額するものである。

# 超 過 勤 務

# 手当は代休で

## 予算特別委員会の質疑から

平成十六年度当初予算は、三十二億一千六百万円で、前年度対比十二・九%、四億七千六百万円の減となった。この厳しい財政の中で、重要課題も山積している。それぞれの重要課題について、長時間にわたり質疑された。

まず当初予算の概要の中に第四次総合計画初年度の行政評価の結果を反映し、という村長の基本的姿勢がうたつてある事に対して厳しい質疑がされた。

丸岡議員 行政評価の結果を反映しと村長は言うが、どこまで進んでいるのか公表すべきである。

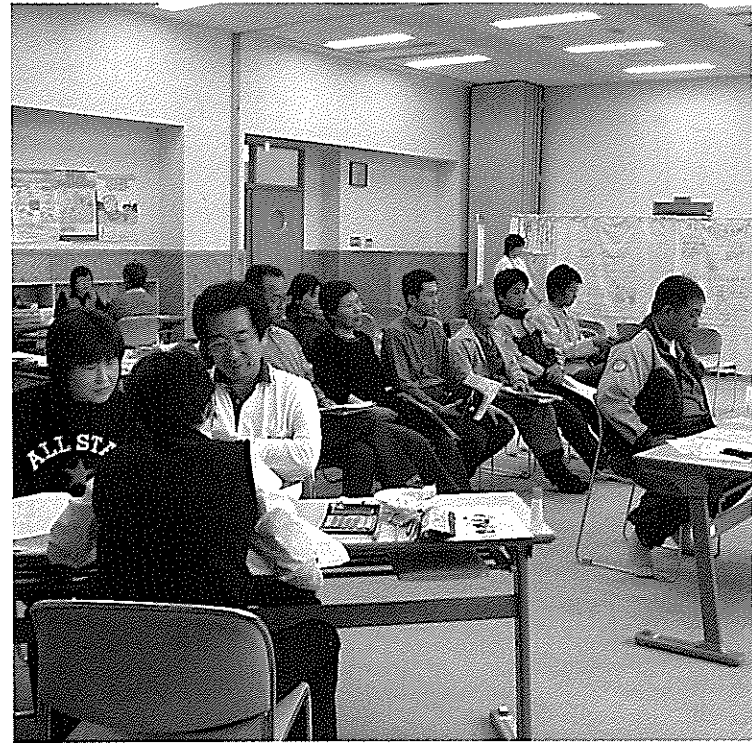
下平喜隆議員 具体的にどこまで

で深まったか議会に報告を求め、村長 まだ途中で具体的に示す形になっていない。

### 事務手数料が有料化に

前沢議員 手数料について有料化になるというが。

毛涯課長 事務取り扱い手数料



ヘルスクリーニングでのひとこま

については郡の収入役会でできまり、ある程度やむを得ない。豊丘村もこれに従う。口座振替手数料は、三金融機関ともかかるようになった。

### 選挙の開票所となる保健センター二階にパソコンのラン整備を

唐澤議員 減多にない選挙に、これだけの整備をすることは無駄ではないか。

井坪事務局長 国との電話回線を結ぶのに必要。選挙だけでなく、災害対策本部などにも活用方法がある。下平豊久議員 つないでおけば利用度はある。利便性が向上するので必要である。

### 超過勤務手当は代休として消化をする

川野議員 課長がチェックをするのは大変ではないか。又代休をとる事により、仕事に支障が出ることはないか。

助役 仕事の状況をよく知る課長にお願いをする。仕事は課内で分担し、システム等、変更できる事はして対応する。緊急性

### 「はやしの杜」へ村から貸付金二億七千万円を

川野議員 村で借りて、それをはやしの杜へ貸しつける。利子の六百万円分を十五年かけて村で負担するという事だが、特別扱いではないか。

村長 このような施設を行政でなく民間で期待していた。村に作ってくれる事で相乗効果もあると思う。

筒井議員 あつては困るが、いきづまった場合、村に損が発生することはないか。

毛涯課長 当然、金融機関に補償を求める。

片桐秀人議員 主旨は、理解しているが、銀行が破綻する時代保全策はしっかりやってほしい。

前沢議員 どのような取りくみをしているのか。

### 宅老所の研究はどこまで進んでいるのか

伊藤課長 六十五歳以上にアンケートをとった。具体的な構想

はまだである。委員は十人分の予算を計上してある。

### 通所介護者の食費の負担補助について

唐澤議員 ほほえみ以外の利用者にも食費の負担金補助を受けられる事はできないか。

伊藤課長 ほほえみの利用者、八十%、その他二十%である。あさぎの郷にも話をしたが、豊丘だけ事務処理はできないとの事。これからできる、はやしの杜の取り扱いも検討中である。

### ヘルスクリーニングの受診者ふえているのか

北澤議員 十五年度から保健センターだけで行うようになったその事によって影響はあるか。

伊藤課長 ヘルスは減ったが、人間ドックの対象者を四十五歳と五十五歳を加えた事により総体として受診者はふえている。

### 粗大ゴミについて 九月以降は有料化に

松村議員 空中散布が、十七年度廃止の方向であれば伐倒蒸散だけでいく事になるのか。

丸岡議員 有料化はいつからか。又、条例改正についてはどうか。

森田課長 十六年の九月までは無料であるとは有料になる。村が徴収するのではなく業者がきて直接払ってもらうので、条例改正まではいかない。

唐澤議員 有料化にする事によって不法投棄が増えるのでは。村長 有料化にする事によって購買の軽減化につながる。不法投棄についてはモラルの問題と

片桐秀人議員 不法投棄監視連絡委員の任期はあるのか。

森田課長 それぞれの区で取りくんできてもらっている。意識をもってもらえる為にも多くの人にやってもらいたい。

### 県においては空中散布が、廃止の方向に出されている

川野議員 現場に遭遇した場合注意をする権限はあるのか。



建設中の「はやしの杜」

意見がでてきている。検討委員会など立ちあげる必要もあるのではないか。

福沢課長 松くい虫の対策には空中散布と、伐倒蒸散と木を切つて緩衝帯をつくり樹種転換をしていく方法がある。いずれも被害を軽減させる事しかできない。補助金、環境面から厳しい面もあるが、更に県に働きかけ抜本対策を考えていかなければならない。

### 厳しい財源の中で 道路改良の現状は

北澤議員 本年度の道路改良事業について、財源不足から期待避所を設けるといふ方法を、取り入れるヶ所が多くなっているが地元への説明はされているのか。

福沢課長 近いうちに土木懇談会があるので各区に対して説明していきたい。



# 予算特別委員会 特別会計

◎平成十六年度豊丘村民健康保険特別会計予算について  
予算の総額を四億三千五百万円にするものである。前年対比、十・八%の増となっている。  
質疑の主な内容

答弁が記載されているが、実際基金の取り崩しはあったのか。助役 取り崩しはしていない。取り崩していかなくてはならない様な状況だと説明した。

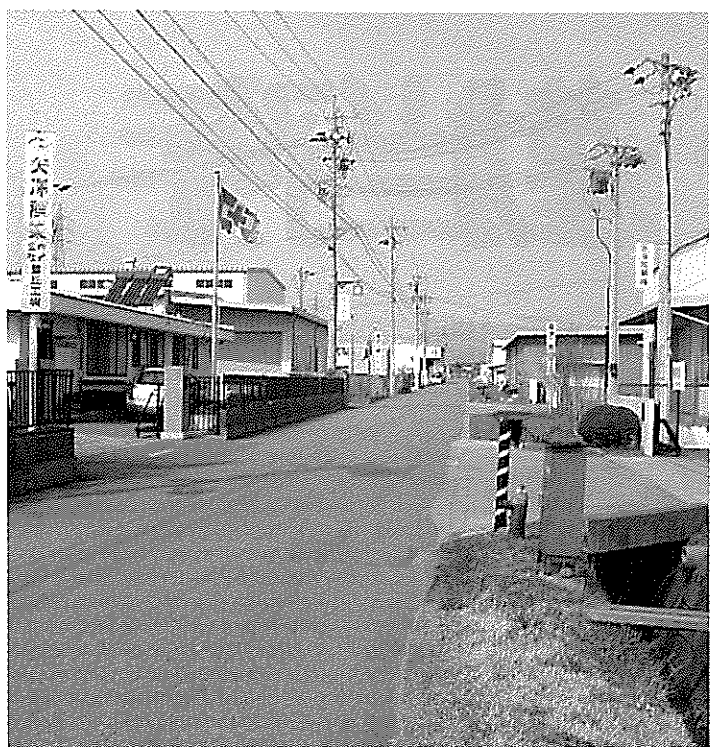
唐澤議員 村政懇談会のまとめの資料の中に、平成十一、十二年に基金の取り崩しをしたとの

◎平成十六年度豊丘村老人保健医療特別会計予算について  
予算の総額を八億一千二百十

万円とするものである。前年対比七・四%、六千四百八十万円の減となっている。老人医療費については今後、増加していく事が予想される中、医療費の抑制を図るには「健康とよおか21」計画を推進する事により住民の健康意識の充実を図る必要がある。

◎平成十六年度豊丘村介護保健医療特別会計予算について  
予算の総額を四億八千六百四十万円とするものである。前年対比十五・二三%、六千四百三十万円の増となっている。このまま給付が延び続ければ値上げせざるを得なくなることも充分予測される。

◎平成十六年度豊丘村簡易水道特別会計予算について  
予算の総額を二億一千五百万円とするものである。前年対比五十四・七%、七千六百万円の増となっている。主な内容としては、長沢浄水



下水道事業が行われる伴野工場団地

場の整備をし、安定した水道水の供給を確保する。又、郷土沢ダム中止に伴い、新たな水源確保が早急に望まれる中、村内三ヶ所の井戸の試掘にとりかかるとしている。

◎平成十六年度豊丘村下水道事業特別会計予算について  
予算の総額を四億八千五百万円とするものである。前年対比

四十五・二%、一億五千万円の増となっている。大幅増となった要因のひとつとして、伴野工場団地地区の下水道整備に伴い、二年度分の設計委託料と本年度の工事請負費で約一億四千八百万が計上されている。質疑の中では来年度も含めた事業となり事業費についても予想以上の大きさに驚く声が出された。

## 陳情・請願

- ◆「義務教育費国庫負担制度」の堅持を求める請願—採択
- ◆三位一体改革と地方税財源の確立に関する意見書の採択請願—採択
- ◆地方財政計画・地方交付税などの見直しの意見書採択を求める陳情—採択
- ◆「劣化ウラン弾使用禁止」国際協定締結の意見書提出に関する陳情—継続審査
- ◆安心できる年金制度の確立を求める陳情—採択
- ◆すべての住民が安心して暮らせる年金制度の確立を求める陳情—一部採択

# 村政懇談会 合併問題を中心に開かる “関心はいまひとつ”

平成十五年度の村政懇談会が合併問題を中心に一月二十二日より二月二日まで村内十二会場で開催され、参加人数は三百五十人でした。今回は高森町と共同で研究を進めてきた、まちづくり共同研究報告書を中心に懇談が行われました。主な意見と理事者の答弁を紹介する。

Q 高森町長は自立を目指しているが高森町の議会、町民の人の意見はどうか(河野)  
A 町長の意志は固いと思われ、議会の中でも賛成1/3、反対1/3、不明1/3といわれている町民は決して嫌だと言っていない。

Q 高森町との合併にどんな進んでいくように受け止められるか、高森町の意向はどうか(中芝)  
A 任意合併協議会は、新しい地域づくりを研究する場として、気軽な気持ちで考えている。高森町長は結婚で言うように婚約以上に位置づけている。

又、国の進めている強制的な合併について反対しており、国へその意志を発信している。そのことから自立の意志は固いと感じる。

Q 住民投票は実施するのか(佐原)  
A アンケートや意向調査で意見を広く聞いた方が良くと思っています。

Q 前回の懇談会で議会や各種団体等で研究を深めると云っていたが、どうなっているか(田村)  
A 昨年消防団員の意見を聞く機会を設けた。今年になって、成人式や新春の挨拶の際一方的ではあるが、合併について話をした。

又各地区の集会でも話して来ている、今後保育園や学校関係者と懇談を持ちたい。

Q 大きくなると自治がなくなる合併しても、自立しても厳しくなるのであれば自立の方が良い「自分たちの村は自分たちでやっていく」と云う気持ちでいてほしい(役場)  
A 小さな自治体が飯田市のよう大きな自治体と合併した場合、生活圏は自治体内で楽な方へ気安く流れてしまうのではないかと思う。しかし高森町の都合そのようなデメリットは少ない、良い面を伸ばせる面が大きいと思う。

Q 人口一万人未満の場合厳しい状況となるが、豊丘村は大丈夫か。(原木門)  
A 合併新法では財政の優遇措置が無く、県知事が合併の勧告やあつせんをしてくる。田中知事はそのような事をしないと云っているが、知事が変わればわからない。

財政優遇措置がある今の特例期間内に、足腰の強い自治体を作る事が大切。

Q 懇談会後、村民に意見を聞く事になるのか、住民投票についてどう考えているか(福島)  
A 適正な判断が出来るよう情報提供し、意見交換をしてからでない住民投票は難しい。

Q 任協を申し込み、返事をいつ頃までに言うつもりなのか(福島)  
A 適正な判断が出来るよう情報提供し、意見交換をしてからでない住民投票は難しい。



笹見平の枝垂れ桜

# いっぱんしつもん

## 質 学校給食へ地産地消の取り組みを 答 十六年度から豊丘産の秋晴を

菅沼 明人

質問 現在の学校給食は栄養のバランス、教育効果をして子供

の嗜好も考慮された子供達にとつて、とても楽しみな時間ともなっています。そして地産地消が見直されるようになり、子供達が毎日食べている学校給食へも地元の農産物を提供しようという取り組みがクローズアップされてきました。が学校給食で地元農産物をどれだけ提供しているか、また長野県で実施している農産物の旬を味わう、長野モデル事業の取り組みについてお聞かせください。

村長 食を通じた子供の教育は重要でとりくみにつきましては地元産の食材を利用することは基本的に賛成するところですが、質問の内容につきましては、特に教育的な見地から教育長の方で取り組みについて答弁をさせていただきます。

教育長 地元産を現在の程度使っているか、果樹関係で、リンゴ、梨、柿、野菜はイチゴ、アスパラガス、年一回松茸給食は特殊な例ですが、全体的には少しづつではあります。が農協を

通じていただいております。

長野モデル事業の十六年度については月一回・十二回の地元産品を主とした給食を計画しております。そのうちの年三回は、豊丘産品100%の給食を行うように今取り組んでおるところでございます。

質問 平成十六年度以降地産地



消の決意をお願いします。かぜひ願いたい。教育長 十六年度から豊丘産の秋晴100%供給がまともになりました。多種多様な食材の供給をお願いします。

## 質 新規就農者に村の支援策は 答 空屋の貸借にシステム作りを

川野 孝子

質問 豊丘村にも最近県外よりイタンの新規就農者が何人か移住してきている。村として、何か支援策はあるのか。

村長 県の里親制度を利用していただきたい。十五年度新規事業の元気農業支援事業の中に、新規就農者の枠を設けてある。福沢課長 支援のひとつとして農業技術指導など、J A、普及

センターと体制をとっていきな

い。質問 一番苦労したのが住居の確保だったと聞いているが、村として実態調査をやっていたらいい。情報公開できるものについて積極的に公開してもらいたい。村長の考えは。

村長 村内に空屋は多くあるが実際に貸してもらえないのは、ほんのわずかである。



現在、所有者と希望者が相対で賃貸しているが、村で借りて貸せば安心してもらえる。そういうシステム作りをしていかなくてはと考えている。質問 村内に於いても農業の後継者不足も深刻な状況となっていると思われ。しかし、いざ借りたいと

思っているにもかかわらず借りられない状況があるという状況がある。と聞く。

遊林農地対策委員会としてのこの状況について考えを聞きたい。

福沢課長 遊林農地が有効に活用されているかどうかと云う点については、希望に添う農地というものは、そう多くはない。タイミングも難しい。手放された樹園地については何とか貸し手がみつかるまで、維持管理が出来ればというのが、これからの検討課題である。

## 追跡! 図書館はどこに出来るの

かねてより村民からの要望もあった図書館の建設について、一般質問での村長の答弁の中に、厳しい財政運用の中、当面、法務局が空いてくるのでそこを、利用したい、との説明があった。

しかし平成十六年度の当初予算の中に、現在空いている旧南信農業共済の事務所を図書館として活用すべく約三千五百万円余の予算が計上されている。

変更理由については、法務局では今の図書室と面積もほとんど同じ位である為、使いやすさからも、のうさいの事務所の方がいいという理由からとの事。この建物の変更にについては、議会に対して説明不足ではないのかと言う質疑がされた経過もある。

さて、その図書館の概要は次の通りである。面積は現在の図書室の約二倍の、二百八十三平米。内部の改修、学習室の整備、新しい書棚の購入等。そしてこれからは総ての蔵書はバーコード管理となる。図書や貸し出しの管理をコンピューター化する。このコンピューターシステムは、将来新しい図書館建設が実現した場合でも、引き続き活用できるものでなければならぬ。

故代田昇さんより寄贈されている児童文庫、約二万三千冊については、代田文庫としてコーナーを設け活用する。蔵書については、この寄贈されたものも含め、約五万三千冊余を見込んでいます。常時陳列には三万冊程度を予定している。

今後の課題のひとつとしては、現在はひとりの図書司書で運営管理に当たっているが将来は、増員せざるを得ない状況も考えられる。子どもたちにとって成長過程に於ける読書の大切さは、言うまでもなく、明るく広々とした新しい環境の中で、子どもたちの本を読む姿を想像する時、一日も早い完成オープンが待たれる。

## 新しい選挙管理委員

平成十六年度五月十一日で任期満了に伴う新しい選挙管理委員が三月の定例議会に於いて選出された。委員は次の通り。

委員	竹村 耕さん
	池田 祥明さん
	三島 武士さん
	松尾 彬二さん
補助員	武田 久さん
	林 功一さん
	原 紀廣さん
	林 寿次さん



### 質 庁内の機構改革の検討は 答 四課制から三課制統廃合に

片桐 秀人

質問 十六年度予算編成方針の中に「事務事業の統廃合整備合理化を進める」とあるが、どのようなことを指しておられるのか、又庁内で機構改革の研究が進んでいると伺っていますが、どのような形で研究されるようになったか、いつまでに研究されるのか伺います。

さらに関散となる。むしろ公民館をこちらに移した方が効率的ではないかと思われれますが。村長 最初はそうのように考えていたが、旧法務局を付属施設として使用したいし、村民の方々が気軽に立ち寄って頂けるのではないかと考えました。

の辺についてお伺いしたい。村長 これからの行政運営の中で、押し迫った問題になって来たと考えておりま

質問 十六年度における事務事業の統廃合については、まず四課制を廃止して環境課を産業建設課と住民課に振り分け三課制にしたい。教育委員会を福祉センターに移動して効率的な執行体制にしたい。その他研究して来たものは、公共施設の管理、運営、スクールバスをはじめとして交通弱者対策、給食センター、あるいは保育所の民営化、また公用車の管理委託などの研究を深めているがまだ具体的なものになっていないところであり、発表できる段階には来ていない状況であります。



交通対策で池田町視察

質問 豊丘村は平成十二年度から四年間、国保税の大幅減税を行って来た。近隣町村より一人当たり二万円余の減額となつてい



ヘルスクリーニングを受診

### 質 長期ビジョンの欠落した国保運営 答 減税の判断は間違えていない

下平 喜隆

一人当りの負担額を平均で七千円位引き上げる予定と聞いていたが、十六年度の単年度収支は四千万円位不足し基金取りくずしとなる。

質問 合併問題について、村長 当時豊丘村の国保の規模としては余剰金は多過ぎた。景気も最悪だったので思いきった減税をした。判断は間違えていない。

質問 合併問題について、村長 平成十七年三月の合併特例法を大切にしたいと云いながら、

村民の多数が高森町との合併を望んでいる、高森町に任意合併協立を申し込んでいます。現高森町長の任期中は実現不可能だと考えるが今後の見通しと、豊丘村が向かう方向をはつきりと示して欲しい。

### 質 広域農道以北の道路整備は 答 黒谷線改良後考えたい

松村 正三

質問 広域農道の新規事業中止決定だが、地域住民や村民の夢と希望を消し去ることになってしまったことは、残念極まりありません。

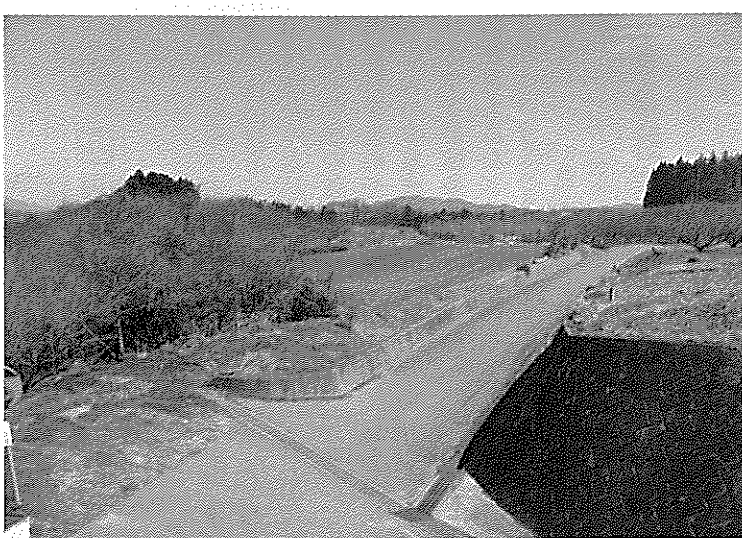
そこで、形として答えていく努力が、村としての必要姿勢と考えます。

整備計画については、確かに農地の荒廃等が進んでおり、対策が必要と考える。

こうなつた事に対する、長期間に渡る問題解決への長すぎた道のり、その間の村の責任、対応のまずさを問う声があることを無視出来ません。

寺沢川以南の段丘地帯と、勝負平、経塚原、滝川原といった以北の段丘地帯との一体化の必要性は、今後生じるであろう地域格差の、是正のみならず、天竜川の架橋とともに今後の村の行く先を大きくそして広く開いてくれるものと確信します。

現在の諸状況を中、すぐに具体的な計画を立つことは難しいが、事業の重要性、必要性は十分理解しておるので、黒谷線の改良を第一に進め、引き続き北への整備計画を考えていきたい。



広域農道終点の状況

勝負平、経塚原、滝川の道路

整備計画については、確かに農地の荒廃等が進んでおり、対策が必要と考える。

### 質 通学区について 答 今の段階では考えていない

松井 尚子

質問 通学区のことです

質問 掘越の保護者の皆さんと膝を交えて話し合ったことはありますか。



うれしいな1年生

質問 掘越の保護者の皆さんと膝を交えて話し合ったことはありますか。



質 自立に向けた研究を

答 四月に入り準備を進める

前 沢 光 昭

質問 高森への任意協議会申し入れ後の状況を見るまでもなく、高森の方針は明確、むしろ豊丘の今後の動向の方が村内外の注目を集めている。県内でもいくつかの地域で住民投票やアンケートの結果から協議会からの脱退するなどの状況がいくつ

も出てきている。村民は現在の状況をどうするのか多くの人がはつきりしてほしいと思ってい

ても自立にいてのプラン作り、職員を増員して作成し、住民には



村長と村づくりを話し合う女性グループ

財政対策債合わせて十二%の削減「予算が組み

は豊丘村の財政規模三十億

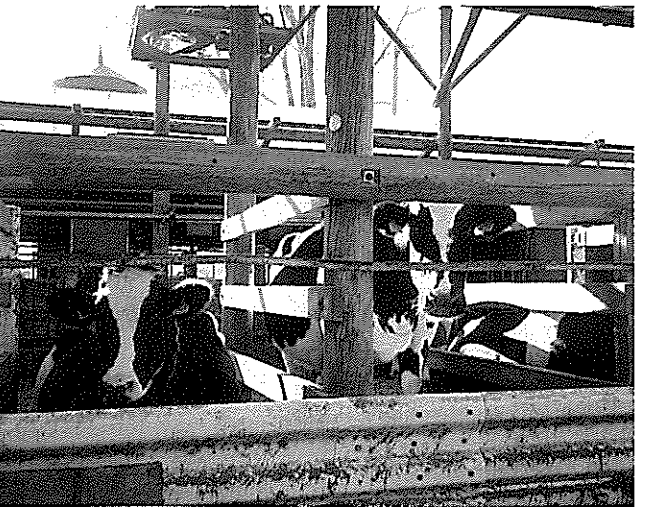
質 家畜ふん尿処理への家畜農家支援を

答 検討するので期待してほしい

唐 澤 啓 六

質問 家畜ふん尿の野積み

村長 十六年度、二戸の農家が共同で整備できるよう



急がれるふん尿処理対策

知的障害児が

介護保険施設の利用を

可能とする特区申請を

質問 障害者(児)が地域の中で生きがいをもって暮らすため

この規制をとり払い、知的障害者への支援の輪を広げるために、構造改革特区の認定を申請してはどうか。

質 安心安全の村づくりについて

答 未然に防ぐ事が大事

片 桐 眞 理 子

質問 豊丘村の中でも、鍵のかけ忘れの所から入ってくるという、被害がおきている様である。自分の事は、自分で守るのほ



明るく整備された四季の道

事はできないものか。先程あげた犬の散歩やジョギングをする方に腕章をつけて頂く事は、

期間、クラブ活動の時間短縮を行っている。防犯ブザーは、いつからとは言えないが、検討課題として取り上げていき

質 三位一体改革に対する基本的な認識は

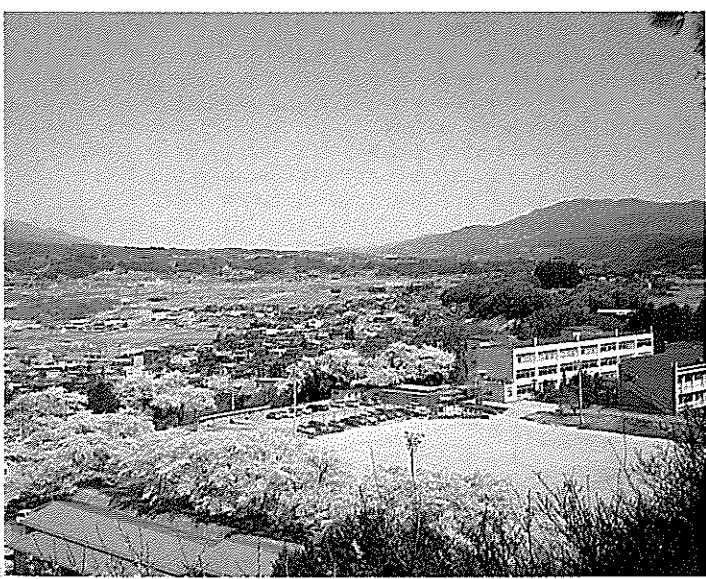
答 地方が一丸となつての取組みを

下 平 豊 久

質問 厳しい財政状況下における行財政改革について

質問 厳しい財政状況下における行財政改革について

質問 厳しい財政状況下における行財政改革について





# 総務

## 旧農業共済組合の事務所を

### 図書館に

法務局豊丘出張所が飯田支局に統合されたのに伴い、その後利用で図書館として利用する方向で検討していましたが、このほど法務局豊丘出張所後利用を利用勝手等で断念しました。これに替えて、南信農業共済北部支所事務所を図書館として活用する方針を決めました。

この建物は利便性もよく面積も約二・三倍となります。事務室・図書室・学習室・児童コーナー等が設けられる他に代田文庫専用コーナーも設けられ、代田文庫の由来・開設とともに常設展示し活用が期待されます。

こうした図書館の充実に向けて所蔵している図書にバーコードをつけ貸し出しや図書の管理を電算処理化することにし、五万三千冊の所蔵の有効な活用が大いに期待されます。

本年度当初予算に図書館関連予算として三千五百五十万円が計上されました。

地震対策強化地域に指定されている豊丘村の地震等の防災対策に対する強化が急務となっております。村内で防災ボランティア

ティアの組織化が進められておりますが、こうした活動を支援するとともに村民の防災意識の向上に意識的に取り組む為にも、防災講演会の開催や防災グッズ等の広報活動の強化が強く求められています。

総務委員長 下平豊久



新しい図書館となる旧共済組合

# 委員会だより



休耕地を利用した農業体験

## 農林業振興の重点施策

### 経済建設

● 農業振興の二本柱が「げんき農業支援事業」と「担い手育成事業」です。「げんき農業支援事業」は昨年度より新たに始まった振興対策ですが、二件しか応募がありませんでした。この事業は行政がメニューを示して行う対策ではなく農業者自身の創意が求められるものです。当初予算では二百万円の補助金額ですが、補正予算で増額が必

要なくらいの積極的な活用を期待したいものです。

「担い手育成事業」は農業後継者を育てるべく、インターン・若手後継者・熟年帰農者等それぞれに有効な支援をしようとするもので、十六年度から本格的に取り組みます。

難題は鳥獣害対策ですが、特効的な対策は見当らず、従来通りの対策（防護柵、檻、罾等の

● 設置補助・捕獲報償金交付）に六百二十万円が予算化されました。

林業振興では最大の課題は衰えをみせないマツクイ被害の対策です。標高七百m前後の小発生地帯での伐倒くん蒸を柱とした対策と、一昨年から農薬の空中散布を取りいれて被害の拡大を防止する対策を組み合わせます。一方、ほとんどが枯損木と

なりつつある甚大被害地帯では他樹種への積極的な転換策を取り入れます。地権者の負担も比較的少額となりますので、一定区域に及ぶ集団的な取り組みを期待します。

ただ、空中散布は環境面から県も将来は見直しとの声も聞かれ、根本的な論議を迫られる日も近いものと考えます。

経済建設委員長 唐澤啓六

# 社会

## 国保税引き上げ止むなしに

国民健康保険税は、平成十年一人平均五万二千円だったのが、平成十一年から引き下げを行い十五年度では三万三千八百円まで引下げられました。源資は繰越金と基金でありましたが、一億二千万円弱あった繰越金がなくなり、今年も約同額ある基金に手をつけなければならぬ状況まで来てしまいました。

この間介護保険の導入、老人健康保険の改定など将来予測のつげにくい要素があったこと、長びく不況で社会保険から国保に加入してくる方が多くなり、

医療費が増加して来ていることなどがあります。委員会審議の中では、もう一年早く引き上げるべき状況との意見もありましたが、引上げ止なしとの全員の意見でありました。税額は年々七千円程度引上げ、平成十年の水準まで引上げられる見込みになっています。それでも近隣町村に比べると低い方です。

また、保育料が引上げられます。原因は国の一兆円補助金削減によるもので、本村の減額は千四百万円となります。

保育園にかかる総額は一億五

千六百万円余りで、保育料として集められる総額は四千五百万円余で、国県負担額は三千二百万円、残りは村負担です。

国が定めている徴収額は第五段階で四万一千五百円ですが、引上げ後の保育料は二万二千円で四・八%の引上げです。

少子化進む中で、村長の意向である竜西よりも安くとの方針を了承し引上げを承認しました。ちなみに松川は二万五千円、高森は二万五千円です。

社会委員長 片桐秀人



笑顔あふれる公民館学習会でのひとこま



シリーズ「私、がんばっています」

第三回は壬生沢東で豆腐作りや、ボランティアなどに頑張っている、壬生千恵さん取材した。

壬生千恵さん七十七才は、息子夫婦と御孫さん六人家族で



私は今年一月、豊丘村に新規就農した者です。豊丘村が他町村と比べてどんなところか私の感じたことを書きたいと思います。

まず、行政サービスの対価は安いと思う。私がここに来る前に暮らしていた福島県の某町と比べて、国民健康保険料は約三分の二である。正直言っ

私の一言

病院の選択肢も下伊那各方面への交通の便がよいので、多くあるといえる。結

豊丘村ってどんなところ？

中芝 小関隆太

果として各病院が混んでいないのがある。某町では病院自体少なくお年寄りの中には朝の五時から診療の順番取りをしている人はザラ。病院が老人サロン化していた。豊丘村には元気なお年よりが多い。即ち病院にかかる必要が少ないということ。すばらしいことだと思

病院の選択肢も下伊那各方面への交通の便がよいので、多くあるといえる。結

になります。

千恵さんは亡主人の後を

継いで豆腐作り

りに励んでいます。豆腐作りも教えてもらったわけ

なく、門前の小僧習わぬ経

を読むという諺のように自

分の目で見て努力して覚え

たと話しをして

てくれました。

最初のころは、車もなく

リュックサック

に豆腐を四十五丁も入れて歩いて桃添まで

売りに行ったとの事。帰りには大豆と交換して重い荷物を持って来たそうです。

その次は、荷車を牛が引っぱって

降る中牛を引っぱって山道を行

き広場へ牛をつないで、後は歩いていき夕暮れ雪がしんしん降

る中、牛の泣き声を聞きああ寒いのかわいそうと思ったそうです。



元気で豆腐造りに励む壬生千恵さん

編集後記

▲国の進める、三位一体改革初年度にあたる、十六年度予算を決める、第一回定例会が開かれ、前年度当初比十二・九%と大幅削減の予算が決まりました。

▲三位一体改革の三つの柱のうち、地方交付税の見直し、国庫補助負担金の廃止のみが優先し肝心な税源移譲の面は不透明のままの出発で、地方自治体は苦しい財政運営となりました。

▲年々地方交付税の削減が続く各町村とも人件費を削減して財源を確保したいという切羽詰まった姿がうかがえます。

▲当村でも理事者の報酬を昨年の一ヶ月額七万三千円減額したのに続き、本年も二%の減額を行い、理事者と職員との給料に逆転現象が起きています。

▲近隣町村より安かった、国保税、保育料も引き上げざるをえない状況となり、地方の財源不足がジワリ、ジワリと私達住民におしよせて来ています。

▲新年度も出発しました。苦ししながらも、皆で知恵を出し、助け合って将来に向かって頑張っていく予定です。村民の皆様のご協力をお願いします。